

生きたスキルを養う多彩な実習設備

京都太秦キャンパスの東館4階には、看護学科のための実習施設を設置。最新の設備が充実した実習室で多彩な学内実習に取り組み、看護師として必要となる確かなスキルを身につけることができます。実践経験豊富な教員によるきめ細かな指導にご期待ください。

実習室(基礎・成人看護)

22床のベッドを備えた基礎的な看護実践のスキルを養うことができる実習室。講義スペースの指導内容を、臨床スペースの大型ディスプレイに映し出し、講義と実践を並行して行うことが可能です。



講義スペース



血圧測定の実習風景



臨床スペース

実習室(母性・小児看護)

乳幼児ベッドや保育器、また沐浴槽などを備えた実習室。発達段階に応じた多彩な実習モデル人形を利用し、胎児のモニタリングなどさまざまなシミュレーションに取り組むことができます。



胎児のモニタリング実習風景



小児のバイタルサイン測定実習風景



沐浴設備

実習室(地域・在宅・老年・精神看護)

畳の部屋やダイニング、浴室、トイレなどの設備を備えています。高齢者体験装具を身につける実習では、高齢者の動きを体験的に学ぶとともに、高齢者介助に必要なスキルを修得することをめざします。



浴室



「車いす」の実習風景



高齢者介助の実習風景

シミュレータ・実習モデルも充実

乳幼児から妊婦、また高齢者まで、さまざまな実習モデルを用意。豊富な機能を持つ最新型のシミュレータを数多く導入しています。口腔の内部がわかる嚥下のメカニズム模型なども設けています。



介護用実習モデル



成人実習モデルを使った実習風景



嚥下のメカニズム模型



すべては学生のために。

京都学園大学
KYOTO GAKUEN UNIVERSITY

http://www.kyotogakuen.ac.jp/
【入試に関するお問い合わせ先】入学センター
TEL 0771-29-2222
E-mail nyushi@kyotogakuen.ac.jp
〒615-8577 京都市右京区山ノ内五反田町18番地
TEL 075-406-7000(代表)

看護学科の授業は2015年開設の京都太秦キャンパスで開講されます。



京都	JR 約11分	花園	徒歩 約15分
	地下鉄烏丸線 約5分	烏丸御池	地下鉄東西線 約8分
大阪	JR 約30分	京都	地下鉄烏丸線 約5分
枚方市	京阪線 約30分	三條	地下鉄東西線 約13分
三ノ宮	JR 約50分	京都	地下鉄烏丸線 約5分
草津	JR 約15分	山科	地下鉄東西線 約20分
梅田	阪急線 約35分	桂	市バス 約24分
	阪急線 約41分	西院	市バス 約11分
	(阪急線)	西院	京福線 約7分

京都太秦キャンパス

京都学園大学 ニュースレター

看護教育の理想をカタチに。

看護の現場で求められる知識・スキル・心のすべてを、実戦経験豊富な教員の指導と充実した実習で養います。



健康医療学部 看護学科

京都太秦
キャンパス

看護師に必須の 教養や人間性を養う 総合大学ならではの環境。

「将来、看護師になりたい」。そんな希望を持つ方にまず考えていただきたいのは、4年課程の大学の看護教育を選ぶべき理由です。3年課程の看護系専門学校や短期大学とは異なり、教養教育や外国語教育が充実している、専門性をさらに高めたいと考えたときに大学院へ進学しやすい、といった利点があります。また、看護師になってから専門看護師や認定看護師などとして発展的なコースに進むことを想定したときも、大学で学んだ知識が大いに役立つでしょう。

京都学園大学健康医療学部の看護学科は、まさに「選ばれるべき」理由を備えた看護教育機関といえます。総合大学として経済や経営、法律などの専門知識を学習できるほか、看護師に必要となる認知心理学や精神医学、カウンセリングに関する領域も深く学べる柔軟なカリキュラムを設置しています。また、健康医療学部には言語聴覚学科が併設されており、チーム医療の場面でメンバーとなる人と

学生時代から一緒に学ぶことができます。看護師になった後、こうした環境で学んだことのメリットをさまざまな場面で感じてもらえると思います。

看護教育の理想を追求。 段階的に学べる 充実した臨地実習。

このような学習環境のなかでも、特に強調したいのが看護に必要なスキルと態度を養う実践教育の充実です。とりわけ看護の現場を体験する「臨地実習」は、1年次から4年次まで段階的に学びやすい内容となっています。

最初の臨地実習は1年次の夏からスタート。1週間の「看護体験実習」で仕事の実態を知り、患者さんとの交流を通して、看護師に必要なことを体感しながら学び、そこで得た問題意識を秋学期以降の学習につなげていきます。2年次からは本格的な実習がはじまり、「実践基礎看護学実習」では約2週間の現場での実習にチャレンジします。3年次には、対象に合わせた技術力を身につける実習を行い、

4年次には専門性の高い実習を組み入れ、高度なスキルと実践力の修得をめざします。

臨地実習において、他大学では「専門性の高い実習を先に受講しなければならず混乱してしまう」といったケースが散見されますが、本学の看護学科は段階的なステップを徹底しており、無理なく実践力を高められるように設計されています。実習先の選定は、教員のネットワークを最大限に活かし、京都府内を中心に中核となる病院・医療機関の協力を得ています。そのなかから臨地実習の到達目標に応じた最適な実習先を選んでいます。

学内施設や情報環境。 恵まれた環境を 成長に活かす。

実習に関しては学内の施設・設備もたいへん充実しています。実習室は「基礎・成人看護」「地域・在宅・老年・精神看護」「母性・小児看護」といったライフステージや対象患者別に学べる施設を設置。多様な看護のケースを想定し、発達段階別にさまざまな実習モデルを用意しました。

看護師に必要な力を、 段階的に効果的に。

看護の「こころ」を学ぶところからはじまり、医療分野の専門知識の修得、また臨地実習を通して看護師に必須のスキルや態度を身につけるまで。看護のプロとして一歩ずつ成長していけるカリキュラムの魅力を、西田教授に語っていただきました。



西田 直子教授

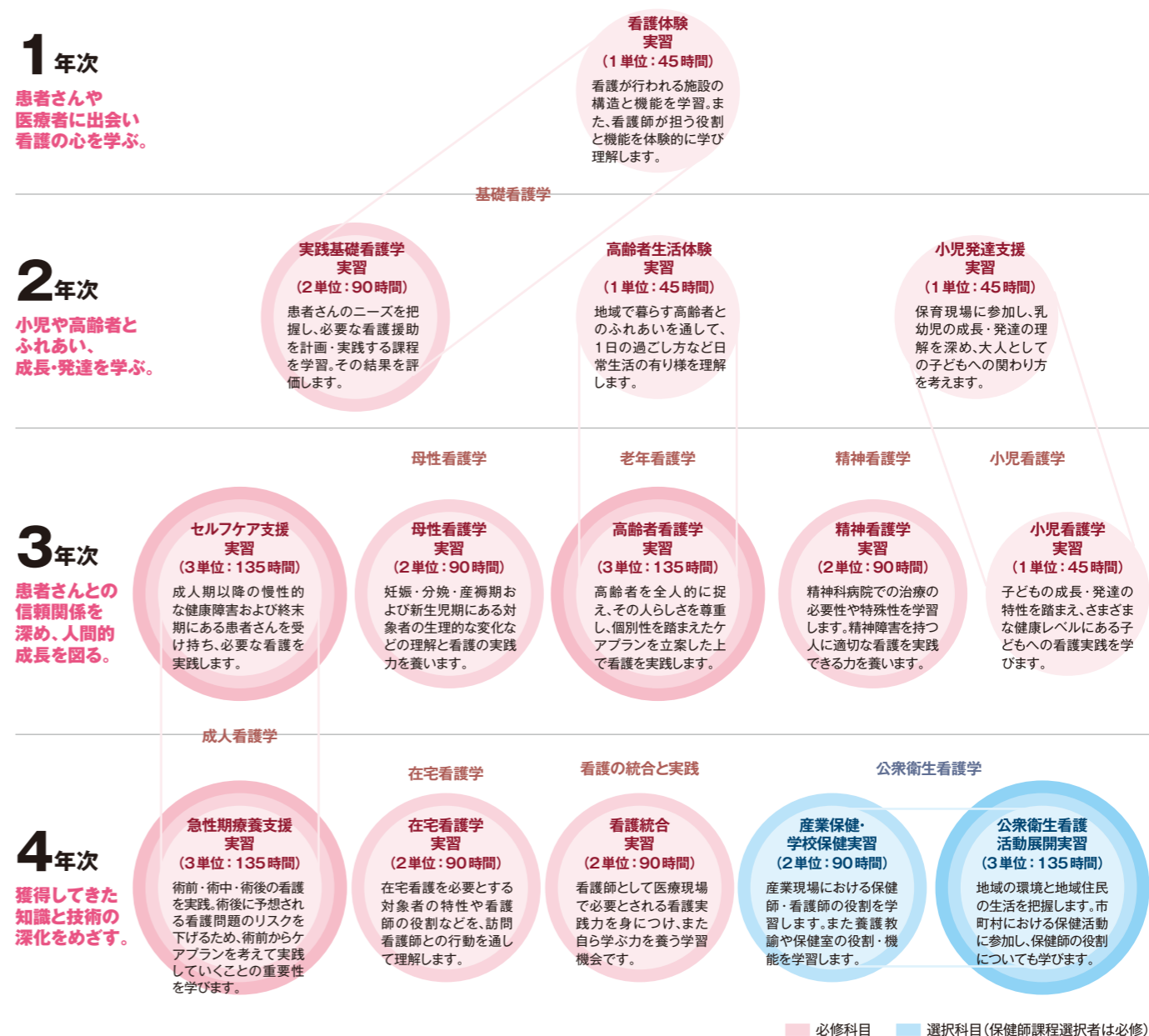
京都府立医科大学医学部看護学科教授を経て、2015年より本学教授。日本看護診断学会理事、日本看護技術学会理事、日本看護研究学会評議員などを歴任。専門分野は基礎看護学(基礎看護技術・コミュニケーション・看護情報学)、臨床看護学(運動障害看護・周手術看護・乳がん看護)。「看護学概論」「日常生活基盤と看護」などを担当。

また、現在は学生一人ひとりにタブレットの配付を検討しています。看護に関する豊富な文献を自由に使えるデータベースを用意し、実習先でも利用してもらえるようにする予定です。看護知識の基礎学習や国家試験の問題演習に活かせるe-learningシステムとあわせ、充実した情報環境を看護実践力の強化と国家試験対策に活かしてもらいたいと思います。

看護師をめざす理由は人によってさまざまですが、それぞれに患者さんの役に立ちたいという気持ちを持っておられると思います。その気持ちを大切に、のびのびと学び成長してください。人の生命に関わる仕事には不安もあるでしょうが、看護師だから実感できる喜びも大きいものです。看護実践の経験豊富な教員が、看護師の仕事のやりがいなどもしっかりと伝え、みなさんの成長を支えています。安心して飛び込んでみてください。

理想の看護教育をめざして設計された 臨地実習・4年間のステップ

臨床現場で看護師の仕事を経験する臨地実習を4年間一貫して実施します。入門から応用・発展まで段階的に学んでいける実習を通して、看護師として主体的に考え行動できる力を養ってください。



3つの資格取得を バックアップ

看護師

保健師

養護教諭

保健師国家試験受験の科目履修者には定員があります。

京都の総合病院・中核医療機関を中心に専門性の高い医療機関に実習先を確保。

4年間を通して臨床の現場で看護を実施する学修として実習を行います。看護師の方々の姿勢や仕事を知り、患者さんとの関わり方を実習する貴重な学修機会。京都のさまざまな医療機関と連携して実施します。

主な臨地実習施設(病院)

宇多野病院
がくさい病院
亀岡市立病院
北山病院
京丹後市立弥栄病院

京都桂病院
京都鞍馬口医療センター
京都市立病院
京都第一赤十字病院
京都第二赤十字病院

京都博愛会病院
京都府立医科大学附属病院
京都府立医科大学附属北部医療センター
京都府立洛南病院
京都山城総合医療センター

〈50音順〉
公立南丹病院
済生会京都府病院
田辺中央病院
洛和会丸太町病院
他

※ほかにも、訪問看護ステーション、高齢者施設、保育園・小学校、企業、保健所等に実習先を設けています。